

令和7年度第2回松本市環境審議会

日 時 令和7年6月30日（月）

午後2時から

会 場 大手公民館 2階 大会議室

次 第

1 開 会

2 会長あいさつ

3 議 事

(1) 報告事項

ア 第4次松本市環境基本計画の進行管理について

イ 第4次松本市環境基本計画の見直しについて

ウ 松本市生物多様性地域戦略の見直しについて

エ 松本市一般廃棄物処理計画の進行管理について

オ 家庭系ごみの排出量に応じた費用負担制度検討専門部会の委員構成について

(2) その他

4 閉 会

(報告事項)

環境審議会資料
7. 6. 30
環境業務課 環境・地域エネルギー課

家庭系ごみの排出量に応じた費用負担制度検討専門部会の委員構成について

1 趣旨

令和7年度第1回松本市環境審議会（以下「環境審議会」という。）で協議いただいた、家庭系ごみの排出量に応じた費用負担制度検討専門部会（以下「専門部会」という。）について、委員構成が決定しましたので、報告するものです。

2 専門部会の委員構成

(1) 専門部会の設置

松本市環境基本条例第26条第6項に基づき、環境審議会内に専門部会を設置し、環境審議会で審議する前に詳細な検討を行っていただくものです。

(2) 委員構成（13名）

松本市環境審議会規則第3条第2項の規定に基づき、会長が指名する委員及び知識経験者等のうちから市長が委嘱する専門委員で構成します。

選出区分	氏 名	選出分野等
環境審議会 委員	野見山 哲生	信州大学医学部衛生学公衆衛生学 教授
	宮澤 信	長野県地球温暖化防止活動推進員、 公害防止管理者等
	野村 茂	松本市町会連合会（副会長）
	高橋 教保	松本市環境衛生協議会連合会（副会長）
	佐々木 茂美	公募委員（松本市環境審議会）
	石井 恵里	学生委員（松本市環境審議会）
学識経験者	福島 和夫	信州大学名誉教授 理学博士
	山谷 修作	東洋大学名誉教授
消費者団体	原 弥生	松本市女性団体連絡協議会（会長）
公募	木村 郁子	公募委員（専門部会）
	窪田 淑子	公募委員（専門部会）
ごみ収集業者	上條 泰	松本市清掃業務（ごみ）研究会会長（許可部会長）
	柳沢 隆一	松本市清掃業務（ごみ）研究会副会長（委託部会長）

(3) 専門部会公募委員の募集結果

ア 募集期間

令和7年4月30日（水）から5月26日（月）17時まで（27日間）

イ 応募人数

8名

ウ 選考方法

市職員による面接

3 専門部会における今後の検討予定

【諮問項目】

- 1 家庭系ごみの排出量に応じた費用負担制度の仕組みと導入効果
- 2 市民との合意形成及び市民への周知啓発に係る手法
- 3 家庭系ごみの排出量に応じた費用負担制度と併せて実施すべきごみ減量化、再資源化施策
- 4 その他、家庭系ごみの排出量に応じた費用負担制度に関する提案

(1) 直近の検討予定

ア 第1回専門部会（令和7年7月30日（水）開催予定）

（ア）今後のスケジュールについて協議

（イ）本市のごみ量の現状を事務局から説明

イ 第2回専門部会

（ア）本市のごみ処理費用の現状を事務局から説明

（イ）費用負担制度に係る他自治体への制度実施状況及び制度内容調査の実施項目について協議

ウ 第3回専門部会

（ア）他自治体への制度実施状況及び制度内容調査結果を報告

（イ）今後検討すべき項目の協議（専門部会で検討に必要な資料の整理）

(2) 詳細スケジュール（案）

別紙1のとおり

4 今後の進め方

- (1) 環境審議会及び専門部会では、令和7～8年度の2か年程度をかけて検討を行い、令和9年度当初を目途に市長へ答申をいただく予定です。
- (2) 専門部会での検討状況について、時宜をとらえ環境審議会に報告します。
- (3) 環境審議会や専門部会での検討状況について、時宜をとらえ市議会等に報告します。
- (4) 市議会等からの意見は、時宜をとらえ環境審議会や専門部会に共有します。（令和7年5月22日開催の松本市議会建設環境委員協議会からの意見は、別紙2のとおり）

家庭系ごみの排出量に応じた費用負担制度検討専門部会 詳細スケジュール（案） [R07.06.30現在]

		R07 (2025)												R08 (2026)												R09 (2027)																
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月															
会 議	環境審議会	●		●			●			●			●			●			●			●			●		答 申（会長のみ）															
		4/25 令和7年度 第1回 環境審議会 ①諮問 ②専門部会の 設置について 協議		6/30 令和7年度 第2回 環境審議会 ①専門部会委員 決定報告		令和7年度第3回～第5回環境審議会 令和8年度第1回～第3回環境審議会 ①専門部会での検討内容に応じて、適切な時期に環境審議会へ説明を実施																令和8年度 第4回 環境審議会 ①答申案の協議																				
	環境審議会 専門部会	4/30～5/26 公募委員 募集		7/30 第1回 専門部会 ①今後のスケジュールについて協議 ②本市のごみ量の現状を事務局から説明		第2回 専門部会 ①本市のごみ処理費用の現状を事務局から説明 ②費用負担制度に係る他自治体への制度実施状況及び制度内容調査の実施項目について協議		第3回 専門部会 ①他自治体への制度実施状況及び制度内容調査結果を報告 ②今後検討すべき項目の協議（専門部会で検討に必要な資料の整理）		第4回～第8回専門部会 答申案作成に係る協議 ① 家庭系ごみの排出量に応じた費用負担制度の仕組みと導入効果 ・費用負担の対象とする分別品目 ・料金体系・水準と徴収方法 ・ごみ排出量の削減効果等の導入効果 ② 市民との合意形成及び市民への周知啓発に係る手法 ・市民が負担したごみ処理費用の使途 ・負担軽減措置が必要な対象世帯の考え方 ・市民への制度の周知啓発に係る効果的な手法 ③ 家庭系ごみの排出量に応じた費用負担制度と併せて実施すべきごみ減量化、再資源化施策 ④ その他、家庭系ごみの排出量に応じた費用負担制度に関する提案												第9回～第10回 専門部会 ①答申案の協議																				
	議 会 （建設環境）	5/22 諮問内容報告		環境審議会及び専門部会検討状況について、適切な時期に議会説明を実施 ↓ 【意見は専門部会と共有】																																						
市 民 説 明	町会連合会 環境衛生協議会 その他市民説明	6/3 環境衛生協議会 諮問内容報告		環境審議会及び専門部会検討状況について、適切な時期に市民説明を実施 ↓ 【意見は専門部会と共有】																																						

松本市議会建設環境委員協議会からの意見

1 会議の概要

(1) 会議名

松本市議会建設環境委員協議会

(2) 開催日

令和 7 年 5 月 22 日（木）

(3) 報告内容

令和 7 年度第 1 回松本市環境審議会で実施した諮問の内容及び協議いただいた専門部会設置による今後の進め方について報告しました。

2 会議中に出された意見

- (1) 可燃ごみ中は生ごみの割合が高いので、生ごみの減量を強く推進しながら、家庭系ごみの排出量に応じた費用負担制度を検討していただきたい。
- (2) 高齢の一人暮らしの方や障がいがある方に対し、戸別収集を検討していただきたい。
- (3) 生ごみを堆肥化しても、マンション等に住んでいると活用先が無いので、堆肥化したものを回収して、農家で使用するなどの仕組みを検討していただきたい。
- (4) 家庭系ごみの排出量に応じた費用負担制度の法的根拠を明らかにした上で、検討を進めていただきたい。
- (5) 県内だけではなく、類似自治体とのごみ排出量の差が生じている理由をきちんと把握しながら検討を進めていただきたい。
- (6) 家庭系ごみだけではなく、宿泊税も視野に入れながら、観光面からのごみ減量のアプローチも必要ではないか。
- (7) 専門部会の中では、家庭系ごみの排出量に応じた費用負担制度によらないごみ減量化施策も検討していただきたい。
- (8) 家庭系ごみの排出量に応じた費用負担制度より前に、いかにごみを減らしていけるかをしっかり考えていく必要がある。諮問事項の中でも、「3 家庭系ごみの排出量に応じた費用負担制度と併せて実施すべきごみ減量化、再資源化施策」に関する検討が極めて重要である。
- (9) 市としても専門部会の事務局という立場だけではなく、自らがごみの減量化施策について調査、検討するようにしていただきたい。